

で開催予定。

東京7区の活動(7区代表世話人・小俣一郎):「定例会」は10月22日(日)16時より武蔵境駅南口「カフェロゼ」にて開催。

東京10区の活動(10区代表世話人・仲野忠之):1) 定例会:毎月第3金曜日19:00~21:00 2) 毎年年末にボーリング大会を開催している。

東京11区の活動(11区代表世話人・片岡将):「多摩における今後の活動についてのアンケート」を多摩市旧会員全員に行う予定。

全国連合組織対応委員会(委員長・菅井敏之):1) 全国各地の活動状況がわかるFAXボックス 03-3272-6533 電話をかけた後、音声案内に従って、次のようにFAXのダイヤルボタンを押す。「#」を押す→ボックス番号+「#」を押す→「#」を押す→受信ボタンを押すボックス番号は次の通り 2401・・・毎月第1週、第3週、(第5週)に更新 2402・・・毎月第2週、第4週に更新 2) 新組織移行事務局広報への通信負担協力依頼の件 上記FAXボックスは林冬彦氏のボランティアにて行っているが、通信費負担軽減のため、皆さんのカンパをお願いしたい。三菱銀行阿佐ヶ谷支店(普通)0522264 ハヤシ フユヒコ 郵便振替口座 10170-151601 ハヤシ フユヒコ

理念戦略委員会(委員長・澤井正治): 1) FAX連絡網構築のため、FAX非保有者に通信販売カタログ(120頁)を送る予定。値段は3~4割引きで秋葉原と遜色なし。現在カタログ切れで11月頃を予定。2) 全会員をFAX連絡者と電話連絡者に2分し、更にそれぞれ5名程度の小ブロックに分け、A. ブロック長、B. 連絡経路、C. 伝達の確認方法、D. 連絡書式、E. 電話・FAX代の精算方法を定める。3) 素晴らしい連絡網を作れるアイデアのある方は、理念戦略委員会に参集の程を! 会報委員会(委員長・山本明夫):1) 第2号を発行。これにて旧東京エリア会員向け送付を打ち切り、今後は新規参加者のみ

を対象に送付することとなる。2) 但し、今後も何らかの機会に都民の会の会員以外に送付することが望ましい場合には費用とタイミングを見計らって会員拡大の道具として会報を有効に活用していただきたいので、その際には運営会議での方向付けをお願いしたい。準備期間があれば、それなりの編集をして効果を狙いたい。3) 首都圏の会報の相互交流は意義があると考え、千葉で創刊予定の会報「Break Through」の編集長の國米弘一氏と電子メールで若干の予備打ち合わせを行った。当面、発行された会報の相互の送付(交換)と記事の転載などを行っていく。4. 「Opinion」のページを始め、寄稿・執筆をお願いできる方を募集します。

会員拡大委員会(委員長・治田桂四郎): 9月1日の一日の会で3名の入会と1万円の協賛会員を得た。5区旧平成維新の会員(更新しなかった人達)約60名に電話にて入会をすすめ、約9名賛同を得て入会手続き案内・入会申込書を郵送。会員名簿管理委員長・鈴木洋生氏に連絡して、既に入会手続き済みの方で会報が送付されていない方へ、第2号以降送付につき了解を得た。教育改革フォーラム委員会(委員長・大園亮太郎): 1. 運営会議では「新しい教育を育てる市民ネットワーク」紹介窓口として参加予定。2. 9月24日(日)「教育フォーラム」を中野教育文化センターにて開催。テーマ「市民の手で教育を変えられるか」。参加者約40名。3. 9月30日(土)18:00より「9月定例会」開催。9/24教育フォーラムの反省。「教育に関するQ&A集(第1集)」完成報告・配付先検討。「新しい教育フェア」予備調査報告及び意見交換。中野区教育委員の新推薦制への対応について。4. 10月28日(土)18:00-21:00「定例会」中野文化センター西館・学習室。5. 11月25-26日(日程調整中)房総別館にて。朝まで討論・リフレッシュフォーラム「いま、一番教育に求められているもの」6. 12月9日(土)18:00-21:00「定例会」中野文化センター西館。原則毎月1回。7. 春 or 夏頃「1996新しい教育フェア」開催。中野文化センターに

て。8. 教育問題Q&A集(第2集)作成・アンケート実施計画中。いしんの会実行委員会(委員長・安田為一郎): 9月14日(木)開催。参加者は10名+1名(江戸川区より)の計11名。18:00-19:00 練馬区政の問題点の抽出→各種意見出るも決定までならず、例会継続。都議選・長妻氏選挙対策リーダーに板橋氏が決定一次回例会で承認。19:00-21:00 焼き肉とビール焼酎でいしん談義。江戸川区の山本氏の「一日の会を今後どうしたらよいか」のテーマで激論→結果は山本氏が運営会議で報告。長妻氏の都議選に向けての準備活動について。自由和気あいあいに行進。21:00-21:30 本日の取りまとめ及び連絡事項。後、有志で2次会へ。がらがらにっ本の会<女性の会>委員会(委員長・斉藤りえ子): 1. 9月24日中野ゼロホールにて「教育改革フォーラム」が行われ、会より6名出席し、活発な意見交換をしてきた。この会は旧教育A/Gと横浜アクセスなどのグループが共同企画開催を行ったフォーラムで全体の出席者は40名位で、たいへん盛り上がった。2. 「がらがらにっぼんの会」としては、これからもあらゆる市民運動の動きをリサーチし、参加できるものはどんどん一緒にやってゆきたいと考えている。選挙対策委員会(委員長・長妻昭): 活動経過:ここでは一新塾都議養成科について報告する。(長妻は現在、都議養成科アドバイザー) 1. 最終的に95人の塾生が確定(30代が最も多い、現職地方議員もおりレベルは高い) 2. 養成科の目的: (1) 2年後の都議会議員選挙に向けて、候補者を発掘し、政策立案能力を高める。(2) 養成科として都知事及びマスコミに定期的に提言を提出してゆく。塾生がチームに別れて提言作成実習を行う。3. 初回講義: 9月28日に一番町「いきいきプラザ」にて大前塾長の講義につづいてオリエンテーション、塾生約90人が参加。マスコミも若干名。当日の朝には日本テレビにニュースとして流れる4. 活動予定: 都議養成科と都民の会の交流の企画など。都民の会としての選挙に対するガイドライン作り。

## 平成維新を実現する都民の会「第5回運営会議」開催のご案内

日時: 1995年11月7日(火) 18:30~21:00 会場: 新宿区立リサイクルセンター・4階(新宿区高田馬場4-10-17/TEL03-5330-5374) 参加: 本会はどなたでも出席できます名称: 『平成研究会』で予約 議題: 1. 前回議事録の確認(杉原) 2. 東京代表世話人の挨拶

(江頭) 3. 出席者全員の簡単な自己紹介(出席者全員) 4. 緊急特別議題の討議(議題提案者+出席者全員) 5. 各区での活動経過と活動予定(各区代表世話人)+自由討議 6. 各委員会での活動経過と活動予定(各委員会委員長)+自由討議 7. その他自由討議(出席者全員)

